

第 27 回クォーク例会報告 - 上木 (2010 年 12 月 11 日)

上木朋子です。

今日、午前中にクォーク例会を行いました。
成績づけなど忙しい学期末ですが、集まったメンバーで
理科実験や授業について検討しました。

個人的には、石丸先生にいろいろと話を聞いて頂いて
スッキリしました。

他に話す場が、なかなかないので・・・。

校長からは、

「上木さんは強いねー。どこでストレス解消してるの？」
と聞かれるほど、いろいろあります。

「たいしたことないと思って、自分で解消してます」
と答えています。

実際にそうですが、たまに人に聞いてもらうとスッキリします。

次は、1 月 15 日（土）の午後に行う予定です。

【第 27 回クォーク例会報告】

日時：12 月 11 日（土）午前 9 時～12 時

場所：エコネットさばえ

参加者：7 人

内容：

モーターの授業（上木）

名古屋の理科セミナーで行うブース講座の検討。

簡単に作れるモーターの紹介と、モーターの仕組みの

授業（小林幸雄先生の追試）を行う線で行くことにした。

冊子『水仙』のプロット案（田畑）

福井の女教師で毎年 1 回作っている冊子の編集について。

T O S S デー参加者にも販売するので、どんなニーズがあるか
について意見を出し合った。

化学反応式の授業（尾川）

小森先生の原子カードやワークシートを使った授業。

中学生に授業をしたら分かっていないようだとのこと。

実際に尾川先生の授業を受けたら、化学反応式を書き上げるまでの
プロセスが複雑で何をしているのかが分からなくなってしまった。

表の使い方や、手順の簡素化が必要。

ヘッドアースモデルの授業（上木）

子どもに発泡球を持たせて、太陽・地球・月の関係を調べさせると、
混乱している様子が見られた。

そこで、ペア学習をさせたらどうかという提案。
混乱の原因は、自分の頭が地球で手に持っている発泡球が月と
一人で二役している状態なのではいかと考えた。
友だちが発泡球を持って、月をしてくれると一人一役となる。
これについては、子どもを使ってさらに検証したい。